新型コロナウイルス感染症対策の注意事項（引率責任者および顧問用）

1 大会前

1) 大会申込

- ・大会申込に当たっては、大会参加承諾書を回収し、大会要項記載事項に従い申込をする

2) 体調管理

- ・大会前2週間における以下の事項の有無を確認する
 - ア 平熱を超える発熱
 - イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - エ 嗅覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

2 大会当日

1) 入館

- ・各学校の入館時間を守り入館させる
- ・マスクを必ず着用させる
- ・ソーシャルディスタンスを確保させる
- ・入口に手指消毒剤を使用し、消毒を徹底させる

2) 受付（館内2F）

- ・大会当日の健康チェック表を提出する
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある者は入館させない
待機
 - ・各学校の決められた場所に、密にならないように待機させる
 - ・応援は、拍手のみとし自席で行わせる
 - ・他人の物（ラケットやタオル等）に触れさせない
 - ・大声で会話をしたり、密着したりさせない
 - ・昼食時は対面を避け、会話は控えさせる
 - ・体調の変化が現れた生徒がいる場合は、引率責任者または顧問は大会本部に報告する
 - ・トイレに設置されている、ハンドドライヤーは感染予防の観点から使用させない
 - ・更衣室は密にならないよう注意する
 - ・ウォーミングアップのランニングは館内ではさせない

3) 試合

【全般】

- ・ 体育館入退場時には必ず手指を消毒させる
- ・ ラケット、タオル（袋に入れる）、ドリンク等、試合に必要なものは各自持参しコートに入れさせる
- ・ トスが終わるまでマスクを着用させる
- ・ トスや試合終了後の際は審判、相手選手との握手をさせない
- ・ パートナー同士のハイタッチをさせない
- ・ 試合中に大声を出させない
- ・ インターバル中は、コーチとの距離を意識させる（最低1m）
- ・ チェンジエングメントの際は、自分の荷物のみ持って移動させる

【勝者】

- ・ シングルスは線審と得点板を行わせる
- ・ 審判終了後、自席へ戻らせる

【敗者】

- ・ 次の試合の審判用紙を本部席（コール）へ取りに行かせる
- ・ ダブルスは次の試合の主審と線審、得点板を行わせ、シングルスは主審と線審を行わせる
- ・ 試合終了後、主審に審判用紙を本部席（記録）へ持っていさせ、チェックを受けさせ自席へ戻らせる

4) 試合（審判）終了後

- ・ 勝者は自席で次の試合まで待機させる
- ・ 敗者は引率責任者または顧問の指示に従い行動させる

5) 退館

- ・ 自席にゴミが落ちていないか確認し、自分で出したゴミを持ち退館させる
- ・ 鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋に入れ、密閉したのち持ち帰らせる
- ・ 全選手が帰宅する際には、引率責任者または顧問は大会本部に体調不良者の有無および帰宅する旨を報告する

3 大会後（おおよそ2週間）

- ・ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、引率責任者または顧問はその旨を所属の学校長、専門部委員長に報告する。また濃厚接触者についても報告させる
- ・ 3年生を送る会など、イベントを自粛させる